

# オノコムクラウド・サーバーサービス仕様書

(第 1 版)

2018 年 7 月 1 日

株式会社オノコム

## 目次

第1章	本書について .....	5
第2章	オノコムクラウド・サーバーサービスとは .....	5
第1節	提供するリソース及び機能について .....	5
第1項	vCPU について .....	5
第2項	メモリについて .....	6
第3項	ディスクについて .....	6
第4項	インターネット接続(固定 IP アドレス)について .....	6
第5項	バーチャルネットワークについて .....	6
第6項	バーチャルゲートウェイについて .....	6
第7項	クラウドポータルサイトについて .....	7
第8項	ファイヤーウォールについて .....	7
第9項	スナップショットについて .....	7
第10項	OS ライセンスについて .....	7
第11項	WEB 管理画面について .....	7
第12項	保守、メンテナンスについて .....	7
第13項	ドメイン名、SSL 証明書について .....	8
第14項	その他オプション .....	8
第2章	申し込み等について .....	8
第1節	アカウント作成から VM 利用開始まで .....	8
第1項	アカウントの作成について .....	8
第2項	VM の申し込みについて .....	8
第3項	VM の納期について .....	8
第4項	VM の構築設定について .....	9
第5項	設定書の送付 .....	9
第2節	契約変更について .....	9
第1項	契約変更の申し込みについて .....	9
第2項	スペックの変更について .....	9
第3節	解約について .....	10
第1項	解約の申し込みについて .....	10
第2項	解約日について .....	10
第3章	課金、請求と支払いについて .....	10
第1節	申込日と利用開始日について .....	10
第2節	課金について .....	10
第1項	課金起算日について .....	10

第2項	課金期間について.....	11
第3項	解約月の扱いについて.....	11
第4項	最低利用期間について.....	11
第5項	契約変更時の課金の扱い.....	11
第6項	年払いオプションについて.....	11
第3節	請求について.....	11
第1項	請求書について.....	11
第2項	ご契約後の初回の請求書送付について.....	12
第3項	年払いオプション選択時の請求について.....	12
第4節	支払いについて.....	12
第1項	支払い方法について.....	12
第2項	支払日について.....	12
第3項	入金がなかった場合の措置について.....	12
第4章	保守サポートについて.....	12
第1節	保守サポートの種類.....	13
第2節	Basic タイプの内容について.....	13
第1項	電話サポート.....	13
第2項	OS 内部の調査.....	13
第3項	緊急セキュリティ対応.....	13
第3節	Advance タイプの内容について.....	14
第1項	外部監視について.....	14
第2項	バックアップ監視について.....	14
第5章	バックアップオプションについて.....	14
第1節	バックアップオプションの種類.....	14
第1項	バックアップサービス(容量 100GB).....	14
第1項	スナップショット.....	15
第6章	データセンタオプションについて.....	15
第1節	データセンターオプション.....	15
第1項	共有コロケーションラック.....	15
第2項	インターネット共有回線.....	15
第3項	他社回線の引き込み.....	16
第4項	外部接続ポート 1Gbps(1000Base-T).....	16
第5項	ルータ設置パック.....	16
第2節	データセンターサービス.....	16
第7章	技術仕様について.....	16
第1節	使用できるオペレーションシステムについて.....	16

第1項	使用可能な LinuxOS .....	16
第2項	使用可能な WindowsOS .....	16
第3項	OS の導入について .....	17
第4項	ドライバについて .....	17
第2節	外部ネットワークの仕様について .....	17
第1項	インターネット接続について .....	17
第2項	参照用 DNS サーバーについて .....	18
第3項	NTP サーバーについて .....	18
第4項	メールの送信について .....	18
第5項	VM 同士の接続について .....	18
第3節	内部ネットワークの仕様について .....	18
第1項	バーチャルネットワークについて .....	18
第2項	バーチャルゲートウェイについて .....	18

## 第1章 本書について

---

本書は、オノコムクラウド・サーバーサービス(以下、「当サービス」といいます。)のサービス仕様について、説明をする資料となります。内容はお客様からのお問い合わせなどによって、都度フィードバックされます。また、当サービスについての契約事項については別途約款及び、操作方法等については操作説明書などをご参照ください。

## 第2章 オノコムクラウド・サーバーサービスとは

---

当サービスは、Linux の Kernel-based Virtual Machine (KVM)技術及び Hyper-V をベースとしたコンピュータリソースを仮想的に提供するサービスです。CPUコア、メモリ、ディスクをまとめたVM(バーチャルマシン)と、ネットワークの各リソースを月額固定の料金で提供します。本章では当サービスの概要を説明します。

### 第1節 提供するリソース及び機能について

---

当サービスでは下記のリソース及び機能を提供します。

- VM(バーチャルマシン)
  - vCPU
  - メモリ
  - ディスク
- ネットワーク
  - インターネット接続(固定 IP アドレス)
  - バーチャルネットワーク(VLAN ネットワーク)
  - バーチャルゲートウェイ(SoftEther 対応、仮想 VPN ルータ)
- その他機能
  - クラウドポータルサイト
  - ファイヤーウォール
  - スナップショット
- OS ライセンス
- WEB 管理画面
- 保守、メンテナンス
- ドメイン名、SSL 証明書
- その他オプション

#### 第1項 vCPU について

vCPU は物理ハードウェアの CPU の1コアを 1vCPU として提供します。物理 CPU の 1 コアは複数ユーザで共有されます。1VM ごとに 1 コア～32 コアまで提供します。また、物理 CPU のスペックは下記のいずれかを割り当てられ、契約者による指定は出来ません。

- Intel(R) Xeon(R) CPU E5-2630L v3 @ 1.80GHz
- Intel(R) Xeon(R) CPU E5-2630L v3 @ 2.00GHz
- Intel(R) Xeon(R) CPU X5650 @ 2.67GHz
- その他、Intel Xeon シリーズ

## 第2項 メモリについて

メモリは 1VM ごとに 1GB～32GB まで提供します。提供するメモリ種別及び速度等については非公開とします。

## 第3項 ディスクについて

ハードディスクドライブを 1 ディスクあたり 1GB～1TB まで提供します。1VM あたり最大 10 ディスクまで接続可能です。冗長化されたハードディスクとなります。また、物理ハードディスクの種類、速度等については非公開とします。

## 第4項 インターネット接続(固定 IP アドレス)について

VM にインターネット接続を提供します。速度は 1Gbps までのベストエフォート回線となります。固定 IP アドレスはインターネット接続用 NIC ごとに静的 NAT により VM ホスト側に提供されます。但し、別途固定 IP アドレスを予約していない場合は、VM を削除したタイミングで固定 IP アドレスは解除されます。その場合、再び同一の IP アドレスを使用することは出来ません。

## 第5項 バーチャルネットワークについて

バーチャルネットワークは、複数の VM を接続するインターネット接続を介さない VLAN ネットワーク環境を提供します。バーチャルネットワークは L2 で提供され、VM で設定する IP プロトコルで通信が出来ます。DHCP は提供されませんので、契約者にて VM ごとにローカル IP アドレスを設定されるか、DHCP サーバーを準備するか、バーチャルゲートウェイを接続し DHCP 設定を行うなどしてください。

## 第6項 バーチャルゲートウェイについて

SoftEther VPN HUB を基本とした VPN 接続環境を提供します。SoftEther 以外に IPSec 接続、L2TP 接続、EtherIP 接続を提供します。バーチャルゲートウェイを利用するためには、別途バーチャルネットワークが必要となります。

## 第7項 クラウドポータルサイトについて

1 ご契約あたり、ポータルサイトのアカウントを1つ発行いたします。ポータルサイトではVMの停止・起動、VMのネットワーク、vCPU、メモリ、ディスクのリソース確認、ファイヤーウォールの操作、公開鍵ファイルの確認、バーチャルゲートウェイのユーザ操作などが行えます。ビジネスプランについては、クラウドポータルサイトは付帯しません。

## 第8項 ファイヤーウォールについて

前述のインターネット接続用NICごとにファイヤーウォール機能を提供します。TCP及びUDPの通信許可及び不許可設定を行えます。クラウドポータルサイトより操作可能です。

## 第9項 スナップショットについて

VMに接続されるディスク内容をバックアップ出来ます。月額固定のパッケージ契約では、契約者がスナップショット操作することは出来ません。別途保守プランに加入の上、定期的バックアップの設定をご要望ください。

## 第10項 OSライセンスについて

マイクロソフト社製のOS及びソフトウェアライセンスは、Microsoft Services Provider License Agreement (SPLA)を通じて当社より提供可能です。その他、契約者が所有のライセンスを当サービス上で使用する場合は、ライセンス提供元にご確認ください。

## 第11項 WEB管理画面について

LinuxOS(CentOS)搭載のVMを希望される場合、当社製のWEB管理画面を搭載したプランを提供可能です。WEB管理画面は、Apacheサーバー、qmailサーバー、MySQLサーバー、PostgreSQLサーバー、その他PHP、OSのパラメータ設定等をWEB画面より操作可能とするものです。WEB管理画面を搭載したVMを利用される場合は、別途保守プランのBasic以上に加入頂くことが必須となります。

## 第12項 保守、メンテナンスについて

オノコムクラウド・パッケージでは、いくつかの保守プランを提供しています。詳細は保守プランの章をご参照ください。

## 第13項 ドメイン名、SSL 証明書について

ドメイン名、SSL 証明書の販売及び代行作業なども提供します。ドメイン名とSSL 証明書については別途 WEB サイトをご参照ください。

## 第14項 その他オプション

前述までのリソース及び機能以外にもバックアップやデータセンターなどのオプションを提供します。詳細は各オプション説明の章をご参照ください。

## 第2章 申し込み等について

---

オノコムクラウド・サーバーサービスでは、利用開始、及び契約変更、解約など、すべてにおいて書面による申し込みが必要となります。お申し込み方法について下記に説明します

### 第1節 アカウント作成から VM 利用開始まで

---

#### 第1項 アカウントの作成について

初めてオノコムクラウド・サーバーサービスを利用される場合、アカウント開設のための申し込みが必要となります。別紙「オノコムクラウド利用申込書」に必要事項を記載の上、FAX 及び PDF をメール送信、又は本書の郵送などにてお申し込みください。

#### 第2項 VM の申し込みについて

アカウントを開設後に、VM の利用を申し込みされるには、始めにお見積書を取得頂く必要があります。お見積書は担当の営業もしくは代表お問い合わせより、問い合わせの上取得ください。申込については、基本お見積書を契約者からの発注書として、作り替えて頂き、会社名、ご担当者名と法人角印を捺印の上、FAX 及び PDF をメール送信、又は本書を郵送などにてお申し込みください。

#### 第3項 VM の納期について

VM の作成はお申し込みより、1 営業日以内に納品いたします。但し、お見積ご提示に別途納期の提示、及び契約者との打合せの上、仕様上の問題等で別途期間が掛かる場合はこの限りではありません。



## 第4項 VM の構築設定について

VM の初期構築には設定費用はかかりません。また、OS の導入に関しましてもプリセット仕様の OS をご選択いただく場合は、費用はかかりません。しかし、OS 内部のアカウント設定や、初期設定、または別途ご指定の OS をインストールする場合などは別途費用が必要となります。

## 第5項 設定書の送付

アカウントの作成及び VM の作成が完了したら、当社より設定書をメールにて送付いたします。設定書受領日よりご利用いただけます。

## 第2節 契約変更について

---

### 第1項 契約変更の申し込みについて

ご契約の変更にはお見積書を取得頂く必要があります。お見積書は担当の営業もしくは代表お問い合わせより、問い合わせの上取得ください。申込については、基本お見積書を契約者からの発注書として、作り替えて頂き、会社名、ご担当者名と法人角印を捺印の上、FAX 及び PDF をメール送信、又は本書を郵送などにてお申し込みください。

### 第2項 スペックの変更について

VM のスペック変更には設定費用が別途必要となります。また、変更の内容によっては下記に説明するとおり、VM の再起動及び再構築が必要となるものがあります。中には変更が行えない種類のものもあり、下記に併せて説明します。

#### 1) VM の再起動のみで対応が可能な変更

- vCPU の個数変更
- メモリの容量変更
- ディスクの追加(ディスク領域の拡張ではなく、新規ディスクの追加)
- NIC の追加

#### 2) VM の再構築が必要

- 既存ディスクの領域拡張(既存ディスクをスナップショットし、スナップショットイメージよりディスク領域が大きい VM を再作成する形となります。)

3)変更できないもの

- 既存ディスクの縮退(対応する場合は、容量が小さい新規ディスクに内容をコピーしての VM 再構築となります。対応費用は別途見積となります。)

## 第3節 解約について

---

### 第1項 解約の申し込みについて

解約のお申し込みには書面によるお申し込みが必要となります。下記の WEB サイトより解約申請書を取得の上、記入例に従いご記入の上、FAX 及び PDF をメール送信、又は本書を郵送などにてお申し込みください。

WEB サイト

<https://www.onocomm.jp/>

### 第2項 解約日について

解約日は、解約申請書に記入をされた解約希望日か、解約申請書を当社が受け取った日より 1 ヶ月後の月末の遅い方を解約日とします。

## 第3章 課金、請求と支払いについて

---

オノコムクラウド・サーバーサービスでは、すべての料金が月額固定で利用出来ます。課金及び請求や支払い方法について下記に説明します。料金については別途 WEB サイト(<https://www.onocomm.jp/>)より料金表をご確認ください。

### 第1節 申込日と利用開始日について

---

契約者より当社へお申込書を送付頂いた日が申込日となり、当社より設定書をお送りした日が利用開始日となります。

### 第2節 課金について

---

#### 第1項 課金起算日について

課金の起算日は、利用開始日の翌月 1 日とします。利用開始日より同月の末日までは無償でご利用いただけます。

## 第2項 課金期間について

毎月 1 日から末日までを課金対象とします。その後、毎月自動更新となります。年払いオプションを選択時は、次回更新時に同様の条件にて自動更新となります。

## 第3項 解約月の扱いについて

解約月の日割り計算は行いません。

## 第4項 最低利用期間について

最低利用期間は、課金起算日より 1 ヶ月とします。年払いオプションを選択している場合は、課金起算日より 1 年乃至は 3 年となります。

## 第5項 契約変更時の課金の扱い

VM のスペック変更や、オプションの追加申込時は、変更実施日及び追加されたサービスの利用開始日の翌月 1 日を課金起算日とします。最低利用期間、及び解約月の扱いについては前項3、4と同じとなります。

また、年払いオプションを利用している VM に付随するスペック変更及び年払い割引対象となるオプションの追加については、年払い割引オプションを受けている VM の契約期間を基準とし、課金起算日となる日から、VM 残期間と同期間分をご請求します。また、すでに年払いでお支払いをいただいているオプションの解約による返金、及びスペック縮退による返金は受付出来ません。

## 第6項 年払いオプションについて

年払いオプションの割引対象は、VMのリソース(vCPU、メモリ、ディスク、固定IPアドレス)と、ネットワークのリソース(バーチャルネットワーク、バーチャルゲートウェイ)と、保守プラン(Basic、Advance)のみとなります。その他の、初期設定費用等に類する初期費用、OSライセンス費用、データセンターオプション、VPNレンタル費用、ドメイン名、SSL証明書費用等は割引の対象となりません。

## 第3節 請求について

---

### 第1項 請求書について

課金該当月の 1 日より末日までのご利用分を、該当月の末日にて締めご請求します。請求書については、翌月 5

営業日以内に郵送もしくは契約者が希望する FAX、メール等で送付します。年始年末及び月初め月末が休日、及び祭日に掛かる場合は、この限りではありません。

## 第2項 ご契約後の初回の請求書送付について

ご契約後の初回の請求書については、課金起算月の末日にて請求します。申込時に同時に発生した初期費用等も同時に請求します。

## 第3項 年払いオプション選択時の請求について

年払いオプションを選択している時の請求書について、初回は課金起算月の末日締めにて請求します。更新分については、先払いとなり次回更新の起算日となる月の2ヶ月前の月末にて請求書を発行します。

## 第4節 支払いについて

---

### 第1項 支払い方法について

オノコムクラウド・サーバーサービスでは、ご請求書による口座振り込み、口座振替、クレジットカード決済が選択いただけます。

### 第2項 支払日について

支払日は口座振り込みの場合は、請求書の発行締め日の翌月末までに支払ってください。口座振替については請求書に振替日を記載させていただきます。クレジットカード決済については、請求書発行日にて決済をさせていただきます。クレジットカード会社への実際のお支払いについては、カード会社にお問い合わせください。

### 第3項 入金がなかった場合の措置について

前項の支払日までの入金がなかった場合、翌月末のご請求書に合計金額を合わせて再度ご請求させていただきます。連続して2ヶ月間ご入金がなかった場合は、サービス停止となります。サービス停止に至るまでの期間で、ご入金をいただかなかった金額については、サービスの利用有無に関係なく、当社では債権として扱います。年払いオプションを選択時の更新のお支払いについては、支払日までに入金がなかった場合は、次回更新の意思無しとみなし、サービスを停止します。この場合においては、請求は売り消し、債権とはしません。

## 第4章 保守サポートについて

---

## 第1節 保守サポートの種類

---

オノコムクラウド・パッケージでは、Basic と Advance とフルサポートの 3 種類の保守サポートを提供しています。保守プランの内容については下記 WEB サイトをご参照ください。

<https://www.onocomm.jp/>

## 第2節 Basic タイプの内容について

---

Basic タイプの保守に加入を頂くと、標準と違い「電話サポート」、「OS 内部の調査」、「緊急セキュリティ対応」が付属します。次にそれぞれの内容を説明します。

### 第1項 電話サポート

標準ではEメールでのお問い合わせのみ対応をしておりますが、電話でのサポート受付も行います。電話サポートの対応時間は平日の 9 時から 18 時(日中 12 時から 13 時、土日祝日、年始年末を除く)の間に受け付けます。

### 第2項 OS 内部の調査

オノコムクラウド・サーバーサービスでは標準では、VM にインストールされている OS 内部までは当社でログインを行ったり、操作を行ったりはしません。OS 内部の調査を付属することで、お客様に変わり当社で OS 内部にログインをして、パラメータの確認や、ログの確認を行います。サポート仕様としては、ソフトウェアの設定変更、新しいソフトウェアのインストール、契約者が設置したコンテンツファイルの操作などは行いません。それらの対応を希望される場合は別途費用にてメンテナンス作業として承ります。

### 第3項 緊急セキュリティ対応

LinuxOS 及び WindowsOS、または当社が提供している WEB 管理画面付属の VM に使用している各種ソフトウェアなどに重大なセキュリティ問題が発生した場合、当社にてソフトウェアのアップデート及びパッチ対応、設定変更等による対応を行います。IPA 及び JPCERT 等発信の脆弱性の情報に対応するほか、契約者からのお申し出により対応いたします。当サービスのポリシーとしては、プログラムやコンテンツサービスの可動性を重視して、サービスの稼働に支障が出るような重大なセキュリティ問題ではない限り、システム環境の変化を最小限にとどめるため、定常的なアップデートは行いません。常に OS 及びソフトウェアのアップデートを行い最新版に保つものではありませんのでご注意ください。なお、セキュリティ対応を行う前に契約者には作業内容を通知致します。緊急対応の場合は事後報告となる場合もあります。

### 第3節 Advance タイプの内容について

---

Advance 対応の保守では Basic タイプにプラスして、「外部監視」と「バックアップ監視」が付属します。

#### 第1項 外部監視について

外部監視では、対象の VM をインターネットより、24 時間 365 日のポート監視をします。アラート対応については、ご契約時に下記の2通りよりご選択いただきます。

##### 1) 契約者自身へメール発報

システムより直接アラート内容をメール送信します。

##### 2) 当社でアラートを受け取り一次対応

当社でアラートを受け付け、障害内容を確認し、対応の上メール報告します。

対応内容としては、サービスデーモンの再起動、OS の再起動、ファイルシステムフルへの対応、システムログの確認、Dos 攻撃などへの通信ブロック対応を行います。対応後に契約者へメール報告します。

#### 第2項 バックアップ監視について

VM 及びデータベース、ファイルシステム上のファイル等のバックアップを運用します。バックアップ先のストレージ費用は保守費用に含まれませんので、別途必要となります。バックアップの導入設定、バックアップ正常性の確認、リカバリ希望時の対応を行います。定期的なリカバリテストや、レポート報告は含まれませんので、希望する場合は別途お問い合わせください。

### 第5章 バックアップオプションについて

---

バックアップを提供するオプションとしていくつかの種類があります。下記に説明します。

#### 第1節 バックアップオプションの種類

---

バックアップには VM のファイルシステム上のファイルを、VM ホスト外のストレージへネットワークを通じてバックアップを行う「バックアップサービス(容量 100GB)」と、VM のディスクイメージを丸ごとバックアップする「スナップショット」の 2 種類があります。それぞれ特性が違いますので、下記に説明をします。

##### 第1項 バックアップサービス(容量 100GB)

VM ホストとは別に容量 100GB の NAS(Network Attached Storage)を提供します。VM がホストごと故障した場合でも、機器を切り分けリスクを低減できます。但し同一データセンター内に配置されるため、地域ごとのリスクマネジメントをされたい場合は、別途ディザスタリカバリサービスをご検討ください。

バックアップスクリプトの設定や、運用が必要な方は保守サポートの Advance プランをご契約ください。

ファイルシステム上のファイルバックアップのため、ファイルごとの差分バックアップや、データベースの安全なバックアップ運用等が可能となります。

## 第1項 スナップショット

VM のディスクイメージをスナップショット機能により、クラウド上のストレージへ保存します。イメージごとのバックアップとなるので、OS の設定まるごとバックアップができます。注意点としては VM を起動したままスナップショットをする場合、ディスクに書き込まれないオンメモリの情報や、データベースでトランザクション中のデータ等は失われる可能性があります。厳密にバックアップを行いたい場合は VM を停止してからのスナップショットか、NAS によるバックアップ運用を検討ください。ビジネスプランについては、対応しません。

## 第6章 データセンターオプションについて

---

オノコムクラウド・サーバーサービスでは、クラウドによる VM の提供のみではなく、データセンターサービスや、同一のセンターへ共有のコロケーションラックの提供なども対応します。

### 第1節 データセンターオプション

---

データセンターオプションは、クラウドに接続する前提で、オノコムクラウド・サーバーサービスが構築されている同一のデータセンターの設備の一部をサービス提供します。

#### 第1項 共有コロケーションラック

コロケーションラックの1部と電源を提供します。スペース 1U、電源 100V2A 以内にて提供します。契約者はデータセンターに入局することは出来ませんので、設置する機器を当社にお送りいただきます。設置費用及び機器の返送にかかる費用等が別途必要となります。

#### 第2項 インターネット共有回線

当社が保有するインターネット接続より、グローバル IP アドレス 1 個と共有 1Gbps のベストエフォート回線を提供します。提供インターフェースは 1000BASE-T が基本となります。

### 第3項 他社回線の引き込み

契約されたコロケーションまで、当社が提供する以外のキャリア回線を引き込みされる場合に必要となります。回線キャリアによっては、月額費用の他、ビル側に掛かる工事費用等が別途必要となる場合があります。

### 第4項 外部接続ポート 1Gbps(1000Base-T)

データセンターコロケーションより、クラウドへ直接ネットワーク接続をする場合に、クラウド側で契約者のバーチャルネットワークに接続するポートを提供します。1バーチャルネットワークに対して1ポートが必要となります。

### 第5項 ルータ設置パック

クラウドに接続する前提でインターネット VPN ルータなどを設置されたい場合、後述する外部接続ポートを含めた、共有コロケーションラックとインターネット共有回線をセットにしたパッケージ商品です。

## 第2節 データセンターサービス

---

データセンターオプションとは違い、契約者が占有で使用し、自身で入局出来るデータセンターサービスを提供します。詳細については別途お問い合わせください。

## 第7章 技術仕様について

---

### 第1節 使用できるオペレーションシステムについて

---

#### 第1項 使用可能な LinuxOS

オノコムクラウド・サーバーサービスで使用可能な LinuxOS は下記の通りです。記載以外の OS については、当社はサポートしていません。

- CentOS 6 64bit 日本語版
- CentOS 7 64bit 日本語版

#### 第2項 使用可能な WindowsOS

オノコムクラウド・サーバーサービスで使用可能な WindowsOS は下記の通りです。記載以外の OS については、当社はサポートしていません。

- Windows Server 2008 64bit 日本語



- Windows Server 2008R2 64bit 日本語
- Windows Server 2012 64bit 日本語
- Windows Server 2012R2 64bit 日本語

### 第3項 OS の導入について

オノコムクラウド・サーバーサービスでは下記の種類の OS をプリセット仕様の VM として用意しています。これらを使用開始する場合、費用は発生いたしません。

- CentOS 7 64bit 日本語版
- Windows Server 2012R2 64bit 日本語

上記以外の OS を使用開始するには、OS インストール費用が別途必要となります。

また、上記 OS でも OS 内にログインして初期設定の作業が必要な場合は、別途費用が必要となります。

OS の再インストールについては、どの OS の種類においても費用が発生します。

### 第4項 ドライバについて

オノコムクラウド・サーバーサービスでは仮想技術に Linux の Kernel-based Virtual Machine (KVM) 技術を採用しています。VM 自体は完全仮想化をしておりますが、NIC 及びディスクに関してはパフォーマンス向上のため準仮想 (virtio) を採用しています (ディスクに関しては完全仮想も選択可)。これら準仮想のデバイスを Windows OS で使用する場合は、別途 KVM Windows virtio ドライバが必要となります。プリセット版の OS にはインストール済みとなります。ビジネスプランでは、Hyper-V となります。

参考: KVM Windows VirtIO Drivers

[http://www.linux-kvm.org/page/WindowsGuestDrivers/Download\\_Drivers](http://www.linux-kvm.org/page/WindowsGuestDrivers/Download_Drivers)

## 第2節 外部ネットワークの仕様について

---

### 第1項 インターネット接続について

インターネット接続を利用する場合は、VM にインターネット接続用 NIC を提供します。インターネット接続用 NIC は、接続された VM1つと VM ホストのみが参加するローカルネットワークが提供されます。ローカルネットワークでは DHCP と静的 NAT が提供され、それらによりインターネット接続が提供されます。また、通信可能な IP プロトコルは icmp、TCP、UDP のみとなります。

## 第2項 参照用 DNS サーバーについて

参照用 DNS サーバーは、前述のインターネット接続用 NIC に提供されるローカルネットワーク内のゲートウェイ IP にて提供されます。インターネット接続用 NIC には DHCP サービスにて、IP アドレスと、ゲートウェイアドレスの他に DNS サーバーのアドレスも付与されます。

## 第3項 NTP サーバーについて

NTP サーバーのサービスは下記のアドレスで提供されます。また、VM には VM ホストより UTC にて時間情報が提供されますが、オノコムクラウド・サーバーサービスでは NTP による時間補正を推奨しています。

NTP サーバー1 :ntp1.onocomm.co.jp

NTP サーバー2 :ntp2.onocomm.co.jp

## 第4項 メールの送信について

オノコムクラウド・サーバーサービスでは、VM よりインターネットへ送信されるメール数に制限を与えています。1 時間あたり 100 通以上の送信があった場合は、メール送信が制限されます。これはスパム配信や、意図しないメール送信の踏み台サーバーにされること防止するためです。制限を解除されたい場合は、当社までお問い合わせください。ビジネスプランでは、この制限はありません。

## 第5項 VM 同士の接続について

インターネット接続用 NIC を介した接続は、VM 同士であってもファイヤーウォールを経由します。また、仕組み上インターネットを経由するので、セキュアな通信を行いたい場合は、別途バーチャルネットワークの導入を検討ください。

## 第3節 内部ネットワークの仕様について

---

### 第1項 バーチャルネットワークについて

バーチャルネットワークは VM 同士を接続するインターネットを介さないネットワークとなります。L2 の Ethernet 接続となります。VM に内部ネットワーク用の NIC を接続することで利用可能となります。

### 第2項 バーチャルゲートウェイについて

## オノコムクラウドサービス仕様書

バーチャルゲートウェイは、バーチャルネットワークに接続ができる VPN サービスを提供するルータとなります。VPN サービスは SoftEther VPN オープンソース版を使用しています。SoftEther VPN オープンソース版の仕様等については下記 WEB サイトを参照してください。

<http://ja.softether.org/>

以上